

## 執筆者紹介

樋口 博美	本学人間科学部教授	長尾 謙吉	本学経済学部教授
宮寄 晃臣	本学経済学部教授	石川 和男	本学商学部教授
神原 理	本学商学部教授	池本 正純	本研究所研究参与

## 〈編集後記〉

本号は、2020年2月25日から29日に実施された社会科学研究所の2019年度春期実態調査(北九州・佐賀)の特集号である。まず、新型コロナウイルスの影響が危惧された中、実施することができたのは、現在の状況を考えると「奇跡」ともいえる。訪問先も一部は接触を避けるために訪問を遠慮せざるを得なかったが、それ以外は気持ちよく受け入れてもらうことができた。

本号では、まず北九州から始まり、久留米、武雄、伊万里、有田の行程記録が記されている。それ以降は、訪問した各地においてその地域の現状や歴史を掘り下げる論考が掲載されている。北九州・佐賀は、近年急速に時代に適合した産業成長が見られる一方、近世の初期から連続と継続している産業まで非常に幅がある。そのなかで産業の変化が非常に早く進んできた部分と長い間の経過の中でも蝸牛のような歩みが観察できたのも両地域であった。これらは掲載された論考においても確認することができるだろう。

2020年度の夏季実態調査は、残念ながらコロナ禍により中止された。改めて何事もなく日常を過ごせることのありがたさを感じるとともに、2020年度春期の実態調査が実施できることを心から祈るばかりである。(K.I.)

---

2020年9月20日発行

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 宮寄 晃臣

製作 佐藤印刷株式会社

東京都渋谷区神宮前2-10-2 電話 (03)3404-2561

---